

あぐらチェア (EEX-CHL02シリーズ) 組立説明書

この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

Ver1.0

<用意していただくもの>

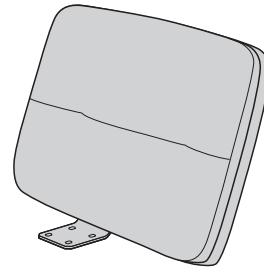
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)
プラスドライバー

完成図

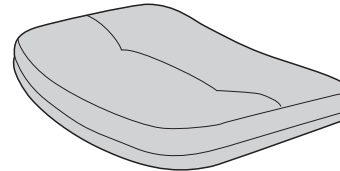


組立て部品

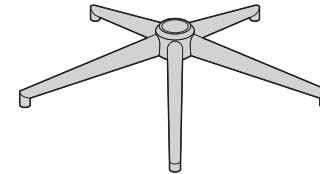
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (EEX-CHL02BK など) と
下記の部品番号 (①～⑨) と部品名 (ボルトA など) をお知らせください。



① 背もたれ×1個



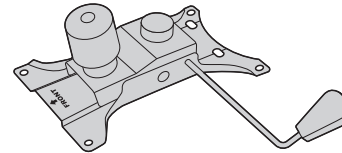
② 座面×1個



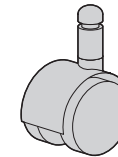
③ レッグフレーム×1個



④ ガスシリンダー×1本



⑤ 座面ブラケット×1個

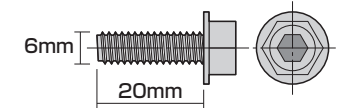


⑥ キャスター×5個

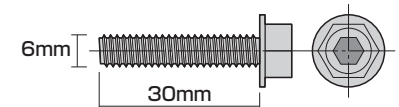


⑨ 六角レンチ (5mm) ×1本

<使用ボルト>

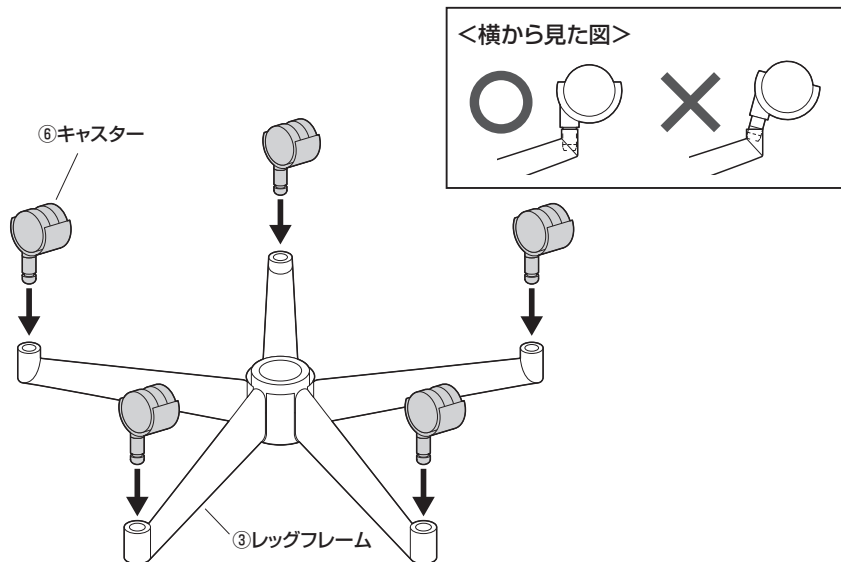


⑦ ボルトA (M6×20mm) ×4本

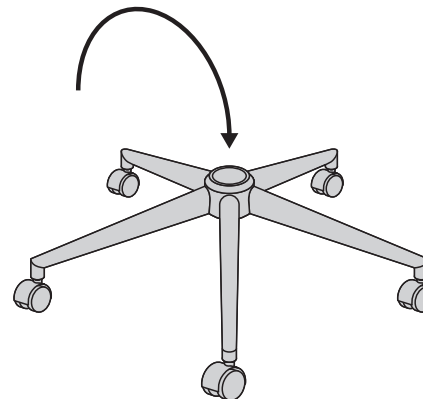


⑧ ボルトB (M6×30mm) ×4本

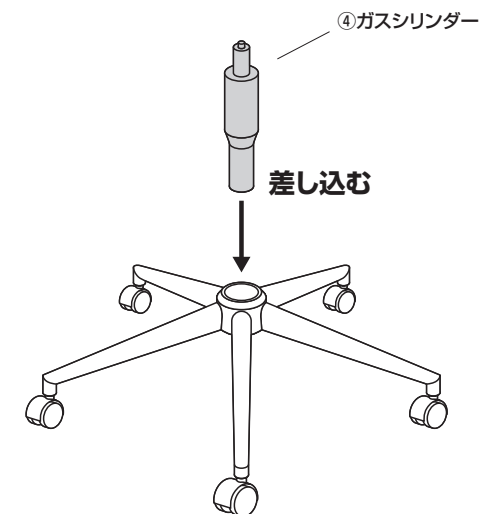
1. レッグフレームにキャスターを取付けます。



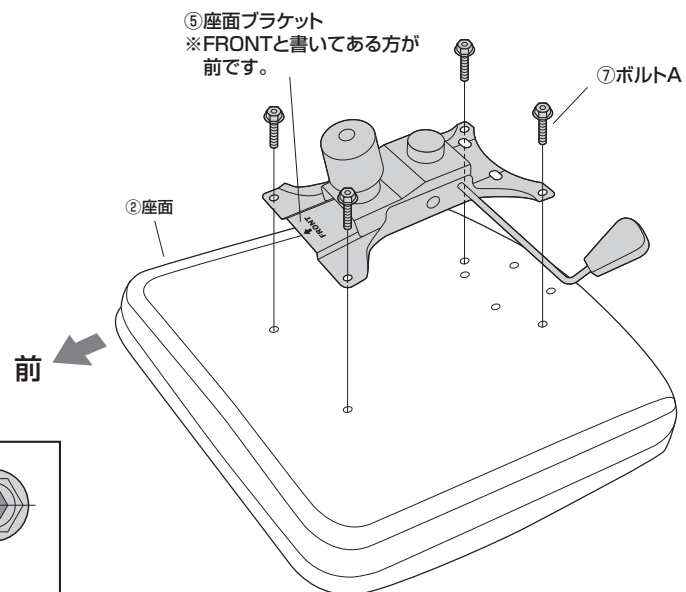
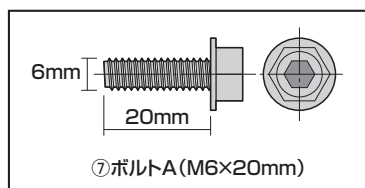
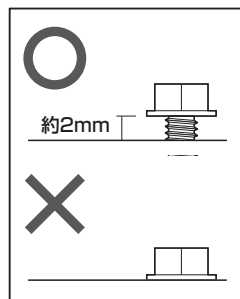
2. レッグフレームをひっくり返します。



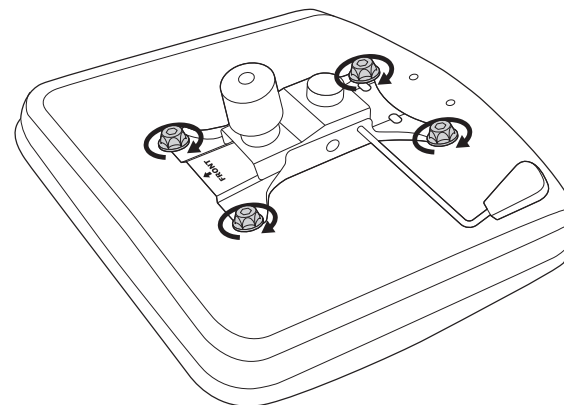
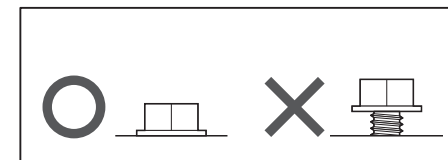
3. レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。



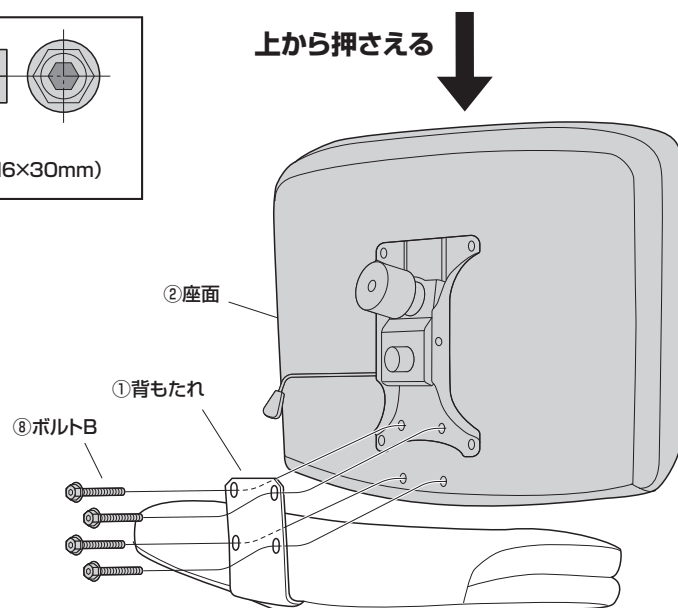
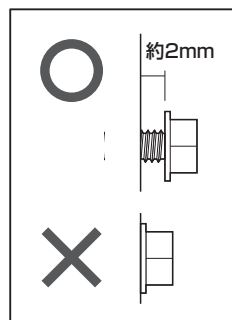
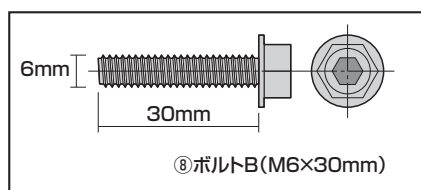
4. 座面に座面ブラケットを取り付けます。



5. 全てのボルトを締め付けます。

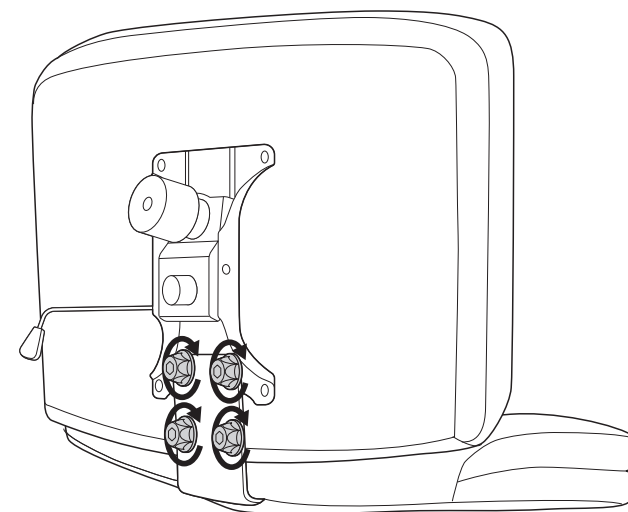
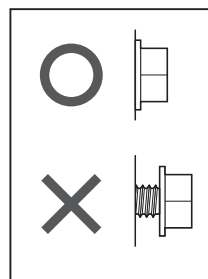


6. 背もたれに座面を取り付けます。

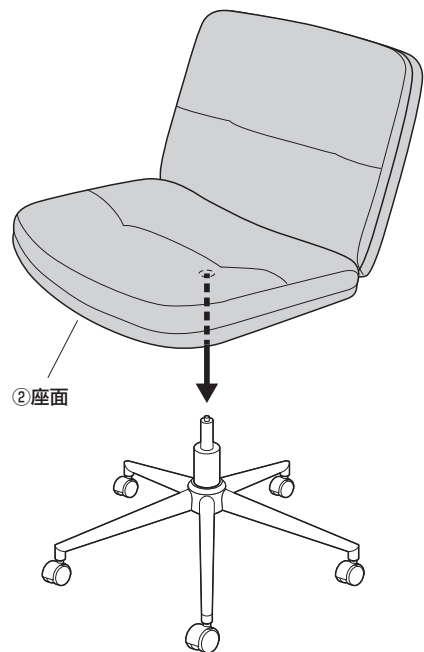


7. 全てのボルトを締め付けます。

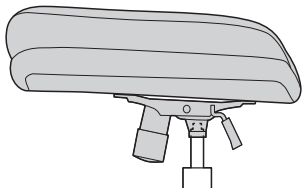
<注意>
ボルトはしっかりと最後まで
締め込んでください。



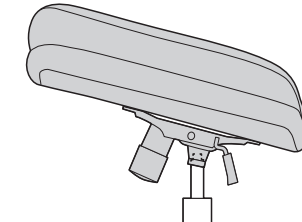
8. 座面を差し込みます。



○ まっすぐ奥まで
差し込まれている



✕ ななめに
差し込まれている

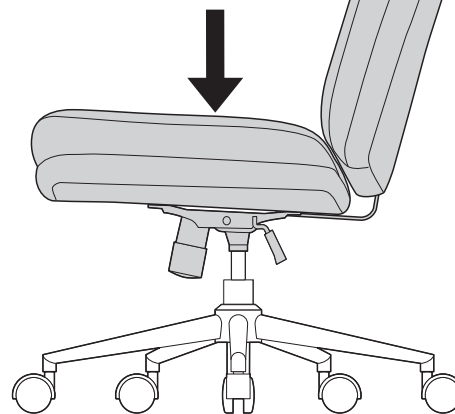


9. 座面を押し込んで完成です。

<注意>

体重の軽い方は何度も
体重をかけて、確実に
押し込んでください。

座面に座って
しっかりと押し込む



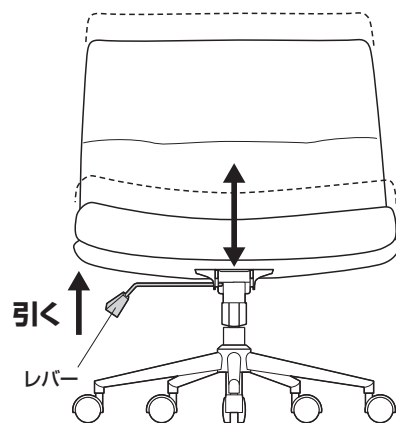
チェアの品質表示

構造部材:座部・背もたれ部/合板 脚部/スチール
キャスター部/ナイロン
張り材:PULゼー
クッション材:ウレタンフォーム

<使用上の注意>

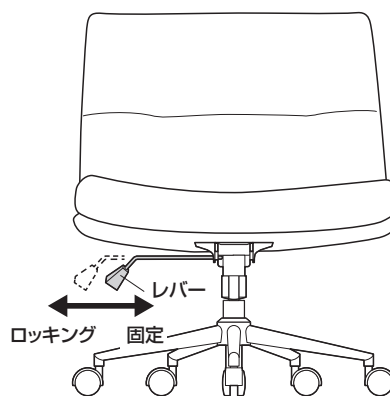
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 部品がゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - パーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

高さの調節方法

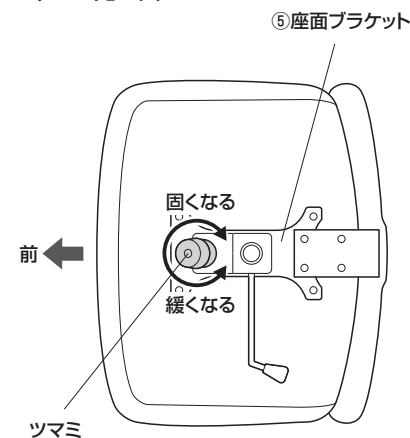


ロッキングの方法

レバーを引き出すと、ロッキングできます。



<下から見た図>



下から見て、ツマミを時計回りに回すと
ロッキングが固くなり、反時計回りに回すと
緩くなります。

